



野生動物生態講座用読本

ツキノ ワグマ

～その被害を防ぐため～

クマの
生態を
理解して

近づかない、寄せつけない

秋田県生活環境部



あつ！母グマなんだ…

はじめに

近年ツキノワグマの分布域が拡大しており、人里での目撃や人身被害も発生しています。また、農作物被害も毎年発生しています。被害を防止するにはどうすればよいのでしょうか？

それにはクマの生態・生活・行動をよく理解して**クマとの突発的な遭遇を防ぐ**為の方法を学ぶ必要があります。

このパンフレットでこれらを学び、みんなで被害防止に努めましょう。



目次

- | | |
|-----|--|
| 第1章 | ■生態をよく知ろう …………… 1
驚異の身体能力！意外な性格
1年の生活と行動 |
| 第2章 | ■対策方法を覚えよう …………… 3
クマを誘引しないために
突然の遭遇を防ぐために |
| 第3章 | ■万が一の対処法 …………… 5
もしも遭遇してしまったら…！ |

第1章



生態をよく知ろう

ツキノワグマ

驚異の身体能力! 意外な性

走るスピード

100m

約9秒

体重(成獣):80kg前後

体高55cm前後

頭胴長140cm前後

嗅覚は
人間の
1万倍

逃げるものを
追う習性

その性格は…

臆病、慎重、神経質

暗いところを好む

人間を避けて行動している

するどい爪
細い木も
登る

クマの 分布域

ヒグマ

ツキノワグマ

■ 環境省(2004)年による
分布確認地点
■ 上記以降の分布域拡大
エリア(2003-2012)

日本クマネットワーク(2014)

ツキノワグマは、国際希少野生動植物種に指定されており、九州ではすでに絶滅、四国では、環境省のレッドリストで絶滅のおそれのある地域個体群に分類されています。

一方、県土面積の約70%が森林地帯で、秋田県は、ブナやナラ等のクマの食物とな、葉広葉樹が広く分布し、県全域がクマの生になっています。

1年の生活と行動



ツキノワグマの一生

子グマ年齢	0歳 (cub)				1歳 (yearling)				2歳				3歳～
	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬…
季節	冬眠	繁殖期			冬眠	繁殖期							
ツキノワグマ	子グマ誕生 母グマ、交尾に参加				一緒に冬眠 子別れ								

クマは
栄養状態がよければ
2年に1回出産
1回の出産で1～3頭の子グマを産む

メスのみが
子育てをする



私たちの生活圏に

クマを誘引しないために

◆クマが私たちの生活圏に出没する要因は…

①人里においしいたべものがあるから

人里周辺には、クワ、サクラ、クルミ、クリなどといった実のなる木があったり、
は農作物、畜舎には家畜のエサがあったり、実はクマにとって魅力的な場所なのです。

②身を隠して人里に近づくことができる通り道があるから

クマは基本的に人を避け、藪などに身を隠しながら行動しています。現在、手入
行き届かずうっそうとした林や耕作放棄地が人里周辺に増えており、そこがクマの
道になってしまっています。

クマを寄せ付けない環境づくり

◆食べ物の味を覚えさせないために…

● 実のなる木を管理する ● 農作物を食べさせない

● 生ゴミ、家畜飼料、米ぬかなど、クマの食べ物になるものを放置しない

クマが通ってくる木がある場合、伐採、早めの収穫、電気柵で囲うなどの対策を
しましょう。

また、農地を電気柵で囲う、廃棄作物を放
置しない、家畜飼料はクマが入れない小屋に
しまうなど、クマに農作物を食べさせないこ
とが重要です。

クマは嗅覚が鋭いため、においのあるもの
に誘引されます。生ゴミなどを野外に放置し
ないようにしましょう。



電気柵で囲われた畑（トウモロコシ・スイカ）

◆ばったり遭遇を防ぐために…

● 除伐や間伐、下刈りなどで見通しのよい環境をつくる

● 草刈りでクマの隠れ場所をなくす

クマとの突発的な遭遇を避けるためには、人里周辺でのクマの通り道や隠れ場所
くし、人間が行動しているエリアに近づけないことが大切です。

クマにとっても人間にとってもお互いを見つけやすい環境をつくりましょう！



突然の遭遇を防ぐために

1. クマ目撃・出没情報の確認

巻末のQRコードからツキノワグマ情報をご覧ください

➡事前にその地域のクマ生息情報を確認する。

2. クマの知識・情報を持つこと

➡クマの糞や足跡などの痕跡を見つけたら、その先に立ち入らない。

痕跡その1 — 足跡



前足

後足

痕跡その2 — クマ棚



クマが木の上でドングリなどを食べた跡です

痕跡その3 — 糞

●においはあまりしない

タヌキのため糞



木の実や山菜を食べたと
思われる糞



米を食べたクマの糞



クマと間違われやすいですが、
新旧混ざった糞であることが
特徴です。

3. 自分の身を守るための予防対策

山

どこでもクマと遭遇する可能性があるので、予防対策は必須！

人の生活圏

山の近くや河畔林の周辺などでは、朝晩の散歩に注意！

◆クマに自分の存在を知らせる

●クマ避け鈴 ●スマホで音楽をならす

◆単独行動は避ける

◆子グマには絶対近づかない(母グマが近くにいる)





さあ、どうする？

もしも遭遇してしまったら…

人身事故の多くはクマとの出会い頭の事故

あわてない

クマも
驚いている

走って逃げな

クマは逃げる
ものを追う

さわがない

クマを
刺激しない

目をそら
ゆっくり後

クマと
距離を

万ーのための必需品

クマ撃退スプレー



- 強力な唐辛子スプレー
- 万が一攻撃を受けそうになった時に使用（予めまいておく忌避剤ではない）
- 使用期限を過ぎるとガス圧が低下し、飛距離が短くなるので適切に更新することが必要
- クマの顔にめがけて一気に全量噴射！

防御姿勢

クマの事故の場合、頭や顔への攻撃が多い傾向にありま暴れたり、無理に逃げたりしようとせず、防御姿勢（下）をとり、頭や顔を守り致命傷を防ぎましょう。必要な対策（P4）を講じて、襲われるような状況を回避しよう。



写真提供：環境省

NPO法人 信州ツキノワグマ研究会

資料提供：日本クマネットワーク

ツキノワグマ情報

📶 クマの情報はこちらから！

目撃情報を公開しています！

県内の各警察署や自然保護課に寄せられたツキノワグマの目撃場所の位置情報を公開しています。

パソコンやスマートフォンから位置情報を投稿することができますので情報提供にご協力をお願いいたします！



ツキノワグマ被害対策支援センター

県では、令和2年7月1日に「ツキノワグマ被害対策支援センター」を設置しました。

県内でのクマによる人身事故を未然に防ぐため、地域の実情に応じた被害対策の提案・指導や専門的知見からの情報提供を行っています！



秋田県庁 出前講座 「クマの生態と対策について」

内容

- クマの生態
- 事故や農作物被害などを防ぐための対策
- 「特に〇〇を知りたい！」というリクエストにもお応えしています

申込方法

日程調整をしますので、まずは自然保護課にご連絡ください。
日時が決定したら申込用紙*に必要事項を記入し、下記までお送りください。

TEL 018-860-1613

FAX 018-860-3835

Email Shizenhogoka@pref.akita.lg.jp

秋田県 ツキノワグマ



*申込用紙は秋田県自然保護課のウェブサイトからダウンロードできます
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295>

《お問い合わせ先》

秋田県生活環境部自然保護課 鳥獣保護管理班
(秋田県ツキノワグマ被害対策支援センター)

〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

発行 令和3年10月